



ミュージア川崎シンフォニーホール
&
東京交響楽団

名曲全集

第199回

MUZA Kawasaki Symphony Hall & Tokyo Symphony Orchestra
The Masterpiece Classics Series No. 199

2024年9月14日(土)
Saturday, September 14, 2024

ミュージア川崎シンフォニーホール

アンケートにご協力をお願いします



<https://gws-net.com/muza/>

音楽をお楽しみいただくために

 <p>皆様にコンサートを お楽しみいただくために、 ご協力をお願いいたします。</p>	 <p>開演中は、携帯電話・スマート フォン・タブレット端末など音 や光を発する電子機器の電源 をお切りください。</p>	 <p>時計のアラーム・時報などは設 定の解除をお願いいたします。</p>
 <p>ハウリングの発生を防ぐために、 補聴器などが正しく装着されて いることをご確認ください。</p>	 <p>演奏中の入退場はご遠慮くだ さい。全席指定の公演です。ご 自分の席でお聴きください。</p>	 <p>許可のない写真撮影・録音・録 画は固くお断りいたします(カー テンコール時を除く)。</p>
 <p>演奏中に音が出ないように十分 ご注意ください(鈴のついたお 手荷物・船の包みを開ける際の 音・プログラムをめくる音など)。</p>	 <p>演奏中の会話はお控えください。 ブラボーなどの声援をされるお 客様は、マスク着用を推奨いた します。</p>	 <p>曲が終わったとき、音が消えゆ く余韻を十分に味わってから 拍手・ブラボーなどの声援をお 送りください。</p>
 <p>客席内での飲食はご遠慮くだ さい。</p>	 <p>館内では咳エチケットを推奨し ております。</p>	 <p>適切な手指消毒を推奨してお ります。</p>

カーテンコールの撮影について

「名曲全集」シリーズでは、終演後のカーテンコールの撮影が可能です。
撮影は自席にご着席のまま、周りのお客様へご配慮いただきますようお願いいたします。

- ※前半終了時、アンコール演奏中は撮影いただけません。
- ※フラッシュの使用、目線より高い位置での撮影はご遠慮ください。
- ※SNSなどに掲載する際は、ほかのお客様の映り込みにご注意ください。
- ※スマートフォン、携帯電話以外のカメラでの撮影、自撮り棒の使用はご遠慮ください。

ミュゼ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団
名曲全集 第199回

MUZA Kawasaki Symphony Hall & Tokyo Symphony Orchestra
The Masterpiece Classics Series No. 199

2024年9月14日(土) 14:00開演 Saturday, September 14, 2024, 14:00
ミュゼ川崎シンフォニーホール

ストラヴィンスキー：弦楽のための協奏曲 ニ調 (12分)

Igor Stravinsky: Concerto in D for String Orchestra

- | | |
|------------------|-------------------|
| I ヴィヴァーチェ | Vivace |
| II アリオソ：アンダンティーノ | Arioso: Andantino |
| III ロンド：アレグロ | Rondo: Allegro |

モーツァルト：ヴァイオリン協奏曲 第5番 イ長調 K. 219 「トルコ風」 (30分)

Wolfgang Amadeus Mozart: Violin Concerto No. 5 in A major, K. 219, "Turkish"

- | | |
|----------------------|----------------------------|
| I アレグロ・アベルト | Allegro aperto |
| II アダージョ | Adagio |
| III ロンド：テンポ・ディ・メヌエット | Rondeau: Tempo di Menuetto |

休憩(20分) intermission (20 min.)

チャイコフスキー：交響曲 第1番 ト短調 op. 13 「冬の日の幻想」 (45分)

Pyotr Ilyich Tchaikovsky: Symphony No. 1 in G minor, op. 13, "Winter Daydreams"

- | | |
|-------------------------------------|--|
| I 冬の旅の幻想：アレグロ・トランクイロ | Daydreams on a Winter Journey: Allegro tranquillo |
| II 陰気な土地、霧の土地：アダージョ・カンタービレ・マ・ノン・タント | Land of Gloom, Land of Mist: Adagio cantabile ma non tanto |
| III スケルツォ：アレグロ・スケルツァンド・ジョコーソ | Scherzo: Allegro scherzando giocoso |
| IV フィナーレ：アンダンテ・ルグーブレ — アレグロ・マエストーソ | Finale: Andante lugubre — Allegro maestoso |

※演奏時間は目安です

指揮：アンドレアス・オッテンザマー Conductor: Andreas Ottensamer	ヴァイオリン：中野りな Violin: Lina Nakano
管弦楽：東京交響楽団 Orchestra: Tokyo Symphony Orchestra	コンサートマスター：小林 堯成 Concertmaster: Issey Kobayashi

● 本日の公演は「ニコニコ東京交響楽団」(ニコニコ生放送)による無料生配信を行います。
客席内・舞台上に収録カメラが入って : 視聴サイト「ニコニコ東京交響楽団」(会員登録不要) ▶
おります。なにとぞご了承ください。 : <https://live.nicovideo.jp/watch/lv345619278>



主催：ミュゼ川崎シンフォニーホール(川崎市文化財団グループ)

公益財団法人 東京交響楽団

助成：文化庁文化芸術振興費補助金舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動) | 独立行政法人日本芸術文化振興会





©Dan Carabas

指揮 | Conductor

アンドレアス・オッテンザマー

Andreas Ottensamer

クラリネット奏者、芸術監督、指揮者として、その卓越した音楽性と多才さで聴衆と批評家を魅了してやまない。

2023-2024シーズンは、オール・ブラームス・プログラムでNHK交響楽団への指揮デビューを果たしたほか、モントリオール・メトロポリタン管弦楽団のアーティスト・イン・レジデンス、ソウル・フィルハーモニー、ソフィア・フィルハーモニー、バーゼル・チェンバー・オーケストラ、ミュンヘン・カマーオーケストラ、ヤナーチェク・フィルハーモニー、リスト・チェンバー・オーケストラなどとの共演が挙げられる。また、東京交響楽団、イスタンブール国立交響楽団、愛知室内オーケストラ、ルーマニア放送室内管弦楽団との再共演を果たす。

指揮をニコラス・パスケに学び、リッカルド・ムーティ、ヤープ・ファン・ズヴェーデン、ヨハネス・シュレーフリのマスタークラスを受講。2021年、グシュタード・メニューイン・フェスティバル・コンダクティング・アカデミーにてネーメ・ヤルヴィ賞を受賞。2022年12月には、イタリア・ラヴェンナのイタリア・オペラ・アカデミーでリッカルド・ムーティとヴェルディ作曲「レクイエム」に取り組み、2023年3月には東京・春・音楽祭にてリッカルド・ムーティ「イタリア・オペラ・アカデミー in 東京《仮面舞踏会》」に指揮受講生として参加した。

1989年ウィーン生まれ。10歳でウィーン音楽大学にてチェロを学び、2003年にクラリネットに転向。2009年にはハーバード大学在学中にベルリン・フィルハーモニー管弦楽団カラヤン・アカデミーの奨学生となる。2011年よりベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の首席クラリネット奏者。



©Kiseki Michiko

ヴァイオリン | Violin

中野りな

Lina Nakano

2004年生まれ、東京都出身。

2021年第90回日本音楽コンクール優勝。併せて岩谷賞、レウカディア賞、鷺見賞、黒柳賞、増沢賞を受賞。2022年第8回仙台国際音楽コンクールにおいて、史上最年少の17歳で優勝、及び聴衆賞を受賞し大きな注目を浴びる。以降、主要オーケストラとの共演やリサイタル等、演奏活動をはじめ、現在、最も将来が期待される若手ヴァイオリニストとして高い評価を得ている。

3歳よりヴァイオリンを始め、桐朋学園大学音楽学部附属子供のための音楽教室にて森川ちひろに学ぶ。2015年よりザルトツブルク・モーツァルテウム音楽大学夏期国際音楽アカデミーにてポール・ロチェックの指導を受ける。桐朋女子高等学校音楽科を卒業後、現在桐朋学園大学「ソリスト・ディプロマ・コース」に全額免除特待生として在学し、辰巳明子に師事。また、ウィーン市立芸術大学ではカルヴァイ・ダリボルに師事し研鑽を積んだ。ローム ミュージック ファンデーション2023年度及び2024年度奨学生。

これまで、東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、読売日本交響楽団、セントラル愛知交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、ザルトツブルク・チェンバー・ソロイスト等共演多数。テレビ朝日系の人気テレビ番組「題名のない音楽会」に期待の若手アーティストとして出演を重ねるなど、メディアでも注目されている。フォンテックよりプーランク、R.シュトラウスのソナタ他を収めたアルバムをリリース。

使用楽器：一般財団法人ITOHより貸与されている1716年製のアントニオ・ストラディヴァリウス。

川崎市フランチャイズオーケストラ | Resident Orchestra for City of Kawasaki



Jonathan Nott, Music Director

東京交響楽団

Tokyo Symphony Orchestra

1946年、東宝交響楽団として創立。1951年に改称し、現在に至る。
2004年7月より、川崎市のフランチャイズオーケストラとしてミューザ川崎シンフォニーホールを拠点に定期演奏会や特別演奏会を開催し、市内での音楽鑑賞教室や巡回公演、川崎フロンターレへの応援曲の提供など多岐にわたる活動を行う。川崎市文化賞、文部大臣賞をはじめとする日本の主要な音楽賞のほとんどを受賞。新国立劇場開場時よりレギュラーオーケストラとして毎年オペラ・バレエ公演を担当し、教育面では「0歳からのオーケストラ」などが注目されている。海外公演も多く、ウィーン楽友協会を含む58都市78公演を行っている。日本のオーケストラとして初の音楽・動画配信サブスクリプションサービスや、VRオーケストラ、電子チケットの導入などITへの取組みも音楽界をリードしており、2020年ニコニコ生放送でミューザ川崎シンフォニーホールからライブ配信した無観客演奏会は約20万人が視聴、2022年には史上最多45カメラで「第九」公演を配信した。2020年には「マッチングギフトコンサート」が川崎市の支援のもと開催され、自治体とオーケストラによる前例のない取組が注目を集めた。2014年シーズンより第3代音楽監督に就任した音楽監督ジョナサン・ノットとともに、日本のオーケストラ界を牽引する存在として注目を集めている。「モーツァルト 演奏会形式オペラシリーズ」、ミューザ川崎シンフォニーホール開館15周年記念公演《グレの歌》に続き、「R.シュトラウス コンサートオペラシリーズ」は、音楽の友誌「コンサート・ベストテン」において、第1弾《サロメ》(2022年)が第2位、第2弾《エレクトラ》(2023年)が第1位に選出されるなど各メディアで絶賛され、第3弾《ばらの騎士》にも期待の声が寄せられている。

公式サイト: <https://tokyosymphony.jp>

音楽監督	ジョナサン・ノット	名誉コンサートマスター	大谷康子
桂冠指揮者	秋山和慶	第1コンサートマスター	小林孝成
	ユベール・スダーン		グレブ・ニキティン
正指揮者	原田慶太楼	コンサートマスター	田尻 順
名誉客演指揮者	大友直人		
永久名誉指揮者	アルヴィド・ヤンソンス◆		
	上田 仁◆		
	遠山信二◆		

第1ヴァイオリン ○木村正貴 ○堀内幸子 ○森岡ゆりあ 小川敦子 小山あずさ 立岡百合恵 土屋杏子 中村楓心 水谷有里 吉川万理	ヴァイオラ ◎青木篤子 ◎武生直子 ◎西村真紀 ◎北村一平 ◎久松ちず ◎安田修平 渡邊淳子 ◎山廣みほ 小西心典 鈴木まり奈 永井聖乃 新井瑞穂* 金田晃司*	コントラバス 助川 龍 ◎ユーティ・ローズブーム ◎北村一平 ◎久松ちず ◎安田修平 渡邊淳子 フルート ◎相澤政宏 ◎竹山 愛 フルート&ピッコロ 高野成之 濱崎麻里子 オーボエ ◎荒 絵理子 浦脇健太 ◎荒木良太* オーボエ&イングリッシュホルン 最上峰行	クラリネット ◎エマニュエル・ヌグー ◎吉野亜希菜 近藤千花子 小林利彰 ファゴット ◎福士マリ子 ◎福井 蔵 坂井由佳 前関祐紀 ホルン ◎上間善之 加藤智浩 白井有琳*	トランペット ◎澤田真人 野沢岳史● 松山 萌 ◎ローリー・ティラン* トロンボーン ◎大馬直人 ◎鳥塚心輔 住川佳祐 バストロンボーン 藤井良太 チューバ 近藤陽一	ティンパニ&打楽器 ◎清水 太 ◎山村雄大 武山芳史 網川淳美 新澤義美 ライブラリアン 林 知也 加藤幸子 ステージ・マネージャー 西岡理佐 山本 聡 荣誉団員 井伊 準◆
---	--	---	--	---	--

☆ソロ首席奏者 回客演首席奏者 ◎首席奏者
 ○フォアシュービラー ●インスペクター *研究員 ◆故人

ストラヴィンスキー：弦楽のための協奏曲 ニ調

スイスの指揮者で富豪のパウル・ザッハーは20世紀の多くの作曲家たちに作曲委嘱し、そのおかげでさまざまな作品が生まれましたが、イーゴリ・ストラヴィンスキー（1882～1971）の「弦楽のための協奏曲 ニ調」もそのひとつです。ザッハーが創設したバーゼル室内管弦楽団創立20周年のための作品で、「バーゼル協奏曲」とも呼ばれます。

1939年にアメリカに渡り、1945年にアメリカ市民権を得たストラヴィンスキーは、アメリカでの著作権を得るために過去作品の改訂に取り掛かりますが、ザッハーから依頼が来たのはちょうどその作業を始めたときでした。スケジュールが多忙でしたが最終的に引き受け、1946年にハリウッドの自宅でバレエ音楽「ペトルーシュカ」の改訂と同時進行して作曲。初演はバーゼルにて1947年、ザッハーの指揮、バーゼル室内管弦楽団の演奏で行われました。

“弦楽のための”という名のとおり楽器編成は弦楽器のみ。作品の規模についてストラヴィンスキーは手紙の中で「小ぶりのブランデンブルク協奏曲」と語っていますが、この例えが表すように合奏協奏曲的な作品で、弦楽合奏が時にソロと合奏に分かれたり、そのソロも1人ではなく複数人だったりと自在に変化します。音を切り離す「スタッカート」だけでなく、弓をはずませて弾く「スピッカート」も明確に指示しており、さらに弦を指ではじく「ピツィカート」の響きと共に、ストラヴィンスキーならではのリズムがはじける曲です。楽章間は休みなく演奏されます。

[第1楽章] 高弦の「ファ#」に低弦が「ファ」で応え、長調か短調かを定める要の音が同時に鳴る「ニ調」の響きで開始。ヴィオラ・ソロの軽快な動きに導かれたのち主部となり、リズムカルな音楽が繰り広げられます。続くモデラートでは滑らかに和音を奏で、その後アクセントが強烈なコン・モートを経て主部に戻ります。

[第2楽章] 「アリオソ」という題のとおり、歌うようなメロディが美しい楽章。なお楽章最初と最後では、メロディの「ラ・シb」が第1ヴァイオリンとチェロで1音ごとに音高が交差する“ひねり”の効いた旋律になっています。

[第3楽章] 勢いのある16分音符と、「カンタービレ（歌うように）」「グラツィオーソ（優美に）」「エスプレッシーヴォ（表情豊かに）」と指示されたメロディとで動きを対比させながら、躍動感に満ちた音楽を展開していきます。

モーツァルト：ヴァイオリン協奏曲 第5番 イ長調 K. 219 「トルコ風」

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト（1756～91）はピアノだけでなくヴァイオリンもとても上手で、故郷ザルツブルクの宮廷楽団ではコンサートマスターを務めていました。その任期中に5曲のヴァイオリン協奏曲を作曲し、特に1775年の後半6か月間で第2番から第5番までの4曲を書いています。第5番は1775年12月20日に完成しました。

「トルコ風」と呼ばれるのは、第3楽章にトルコの軍楽隊風の音楽が登場するためです。当時のトルコは強大な国で、その軍楽隊はヨーロッパ各国の軍隊が真似するほど影響力を持っていました。軍楽隊の音楽は打楽器が特徴的で、異国情緒に満ちたその響きを、当時の作曲家は好んで取り入れたのです。ヴァイオリン協奏曲第5番の楽器編成に打楽器は含まれていませんが、第3楽章では軍楽隊の太鼓のリズムを思わせる音楽が展開します。

【第1楽章】 モーツァルトらしい心が浮き立つような主題をオーケストラが演奏して始まります。テンポは突然アダージョになり、独奏ヴァイオリンが登場。アレグロに戻り、独奏ヴァイオリンが躍動感あふれる音楽を奏でます。

【第2楽章】 優美なアダージョ。抒情的なメロディを独奏ヴァイオリンが歌い上げます。

【第3楽章】 いきいきとしたロンド。3拍子の明るい曲が、2拍子の激しい音楽になったらトルコ風の場面です。低弦はコル・レーニョ（弓の木の部分で弦を叩く奏法）でリズムを激しく刻みます。その後ロンドの主題が戻って、軽やかに終わります。

チャイコフスキー：交響曲 第1番 ト短調 op. 13 「冬の日の幻想」

ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー（1840～93）は法務省の役人でしたが、22歳で転身してペテルブルク音楽院に第1期生として入学し、25歳の1865年に音楽院を卒業します。翌66年から新設のモスクワ音楽院の教師になりますが、この年に作曲したのが交響曲第1番です。当時リムスキー＝コルサコフやボロディンも最初の交響曲を完成もしくは作曲中で、そんな時代の流れの中で取り組んだ交響曲ですが、すんなりとは完成しませんでした。不眠に苦しみながら書き進め、まず未完成の状態で師匠A.ルビンシテインとザレンバに見せたところ酷評され、完成後も師匠の評価は厳しく、公に演奏していいのは第2・3楽章だけだと言われてしまいます。そのため全楽章を初演できたのは1868年になってからで、初演前には作品を修正。楽譜が出版されたのは1875年で、このときもさらに手直ししています。この楽譜を用いて最初に演奏されたのは1883年。交響曲第4番初演（1878年）から5年後に、ようやく交響曲第1番の完成形が披露されたのでした。

「冬の日の幻想」という題と、第1・2楽章の題について、チャイコフスキーの説明は残念ながら残されていないものの、第2楽章はラドガ湖を旅した際の印象をもとに作曲されたとも言われ、まさに冬の情景が思い浮かぶような音楽が繰り広げられます。第2・3楽章には音楽院時代の作品が引用されているのも興味深い、若きチャイコフスキーが交響曲作曲家として第一歩を踏み出した交響曲です。

【第1楽章 冬の旅の幻想】 ヴァイオリンのトレモロを背景に、木管楽器から始まる主題は各楽器に受け継がれ、夢にうなされるような半音階の動き、クラリネットの優美な第2主題と共に展開していきます。最後は楽章冒頭が戻ってきて静かに終わります。

【第2楽章 陰気な土地、霧の土地】 弱音器をつけた弦楽合奏で始まりますが、これは序曲「雷雨」（1864年）のメロディの引用。その後、オーボエが民謡風の主題を奏で、静かで情熱的な音楽が展開します。最後はホルンが力強く主題を奏でたのち、楽章冒頭の弦楽合奏が回帰します。

【第3楽章】 ピアノ・ソナタ（1865年）第3楽章冒頭を引用したりズミカルな主題によるスケルツォ。優美な中間部をはさんで、軽やかな音楽が繰り広げられます。

【第4楽章】 物憂げな序奏で始まりますが、これは民謡「小さな花の種をまく、若い娘よ」（民謡では長調）を用いたもので、この民謡を中心に展開する最終楽章。アレグロ・マエストロの華々しい主部では、第2主題として民謡が再登場。対位的に繰り広げる展開部を経て、序奏が回帰してコーダとなり、民謡が長調となって輝かしいフィナーレとなります。

（榊原律子）

ミュージア川崎シンフォニーホール&東京交響楽団

名曲全集 2024-2025 [後期スケジュール] 各回 14:00開演

第201回 11月10日(日)

美しく静謐なノットの祈り

指揮：ジョナサン・ノット(東京交響楽団 音楽監督)

クラリネット：マルティン・フレスト

メゾ・ソプラノ：中島郁子

バリトン：青山 貴

合唱：東響コーラス

合唱指揮：福島章恭

ラヴェル：スペイン狂詩曲

ジャレール：クラリネット協奏曲「Passages」

(スイス・ロマン管弦楽団/トゥールーズ・キャピトル国立管弦楽団/東京交響楽団/サンパウロ州立交響楽団による共同委嘱作品・日本初演)

デュリュフレ：レクイエム

第202回 12月22日(日)

年末恒例、秋山和慶の「第九」

指揮：秋山和慶(東京交響楽団 桂冠指揮者)

ソプラノ：盛田麻央

メゾ・ソプラノ：富岡明子

テノール：城 宏憲

バス・バリトン：加藤宏隆

合唱：東響コーラス

合唱指揮：辻 博之

ベートーヴェン：「レオノーレ」序曲 第3番

ベートーヴェン：交響曲 第9番「合唱付き」

第203回 2025年1月18日(土)

音で描く物語

出口大地の「ロメオとジュリエット」

指揮：出口大地 ピアノ：小林海都

フンパーディンク：歌劇「ヘンゼルとグレーテル」第2幕から
夕べの祈り～パントマイム

ショスタコーヴィチ：ピアノ協奏曲 第2番

プロコフィエフ：バレエ音楽「ロメオとジュリエット」から
(出口大地セクション)

第204回 2025年2月22日(土)

直球勝負!

原田慶太楼のシンフォニック名曲選

指揮：原田慶太楼(東京交響楽団 正指揮者)

ヴァイオリン：吉本梨乃

ベートーヴェン：ヴァイオリン協奏曲

チャイコフスキー：交響曲 第5番

第205回 2025年3月20日(木・祝)

東響初登場!

アバドが贈る「幻想交響曲」

指揮：ロベルト・アバド

シューマン：交響曲 第4番

バルリオーズ：幻想交響曲



後期セット券は10/20(日)販売終了
お求めはお早めに!

名曲全集 2024-25シーズン 詳細ページはこちら →

	S席	A席	B席	C席	ミュージア友の会&東響会員先行販売	ミュージアWeb & TOKYO SYMPHONY オンラインチケット 先行販売	一般発売
後期セット券 [5公演] (第201回～第205回)	27,600円	23,600円	18,000円	14,000円	好評発売中! 販売は10/20(日)まで!		
1回券 (第201・202回)	7,500円	6,500円	4,500円	3,500円	好評発売中! *友の会会員は10%割引		
1回券 (第203～205回)	6,500円	5,500円	4,500円	3,500円			

25歳以下当日券
(学生に限らず25歳以下の方)

1,000円(要問合せ)
※セット券のミュージア友の会・東響会員料金はありません。
※セット券の取り扱い、ミュージア川崎・TOKYO SYMPHONY チケットセンターのみ。
※後期セット券は10/20(日)までの販売です(販売終了当日はミュージア窓口直接購入のみ)。

お問合せ・お申込み

※ミュージア友の会会員の割引販売は 画 にて受付。
※最新の開催情報は公式サイトでご確認ください。https://www.kawasaki-sym-hall.jp

▶ミュージア川崎シンフォニーホール
因 電話予約 044-520-0200(10:00～18:00)
因 4階チケットカウンター 10:00～19:00
因 ミュージアWeb チケット https://muza.pia.jp/
(登録無料・24時間受付 ※火・水 2:30～5:30を除く)

▶TOKYO SYMPHONY チケットセンター
044-520-1511(平日10:00～18:00/土日祝休み)
TOKYO SYMPHONY オンラインチケット
https://tokyosymphony.jp(1回券のみ)
※東響会員の割引販売を受け付けます。

モーツァルト・マチネ 2024-2025

好評発売中!

各回11:00開演 (休憩なし/終演予定12:10頃)

管弦楽:東京交響楽団

第59回 11月16日(土) モーツァルト&ハイドン

朗々とした旋律が際立つハイドンのチェロ協奏曲、
モーツァルト初期の人気の高い「ジュノム」を名手の演奏で。

指揮: ジョナサン・ノット (東京交響楽団 音楽監督)

チェロ: 伊藤文嗣 (東京交響楽団 ソロ首席チェロ奏者)

ピアノ: 務川慧悟

ハイドン: チェロ協奏曲 第1番 ハ長調 Hob. VIIb:1

モーツァルト: ピアノ協奏曲 第9番 変ホ長調 K. 271 「ジュノム」

中高生向け
ピアノ・ワークショップ開催!



ジョナサン・ノット
©K.Miura



伊藤文嗣
©N Ikegami / TSO



務川慧悟
©Yuji Ueno

第60回 2025年3月2日(日) モーツァルト&ザ・ボヘミアンズ

世界で活躍するヴァイオリニストがふたたび登場!
弾き振りならではの躍動感をお楽しみに。

指揮・ヴァイオリン: 佐藤俊介

ヴァンハル: 交響曲 ニ短調 (Bryan d1)

ミスリヴェチェック: ヴァイオリン協奏曲 ホ長調

モーツァルト: 交響曲 第38番 ニ長調 K. 504 「プラハ」



佐藤俊介 ©Marco Borggreve

- 各1回券 4,000円 (友の会会員料金 3,600円)
- U25 (小学生~25歳) 1,500円 (友の会会員割引なし)

MUZA

ジルベスターコンサート2024

ホール開館20周年を祝い、
4人のホールアドバイザーがミューザに集結!

12月31日(火) 15:00開演

指揮: 秋山和慶 (チーフ・ホールアドバイザー/東京交響楽団 桂冠指揮者)

パイプオルガン: 松居直美 (ホールアドバイザー)

ピアノ: 小川典子 (ホールアドバイザー)

宮本貴奈 (ホールアドバイザー)

ギター: 斎藤優貴

管弦楽: 東京交響楽団

宮本貴奈 編曲: ミシェル・ルグラン・メドレー

ラヴェル: ピアノ協奏曲

ロドリゴ: アランフェス協奏曲

サン＝サーンス: 交響曲 第3番

「オルガン付き」から 第2楽章



秋山和慶
©堀田力丸



松居直美
©木之下晃



小川典子
©Patrick Allen operaomnia.co.uk



宮本貴奈



斎藤優貴

S 7,000円 A 6,000円 B 5,000円 C 4,000円 *

U25 (小学生~25歳) S 3,500円 A 3,000円 B 2,500円 C 2,000円

発売日 友の会先行...9/17(火) | Web先行...9/20(金) | 一般...9/27(金)

アジア音楽祭2025 in Kawasaki

オーケストラコンサート

2025年2月7日(金) 19:00開演

指揮: 山下一史

ピアノ: 小川典子

管弦楽: 東京交響楽団

菅野由弘: ピアノ協奏曲

(ミューザ川崎シンフォニーホール委嘱作品・世界初演) ほか



山下一史
©ai ueda



小川典子
©Patrick Allen operaomnia.co.uk

- 全席指定 4,000円 *
- U25 (小学生~25歳) 2,000円

[チケット発売日調整中]

* 友の会会員は10%割引

お問合せ
・
お申込み

ミューザ川崎シンフォニーホール
TEL 044-520-0200

■ 電話予約 10:00~18:00 ■ 4階チケットカウンター 10:00~19:00
■ ミューザWebチケット <https://muza.pia.jp/>
(登録無料・24時間受付 ※火・水 2:30~5:30を除く)
※U25の取り扱いにはミューザとびあのみ(電話・窓口・Web)

※最新の開催情報は公式サイトでご確認ください。 <https://www.kawasaki-sym-hall.jp>

⇒ モーツァルト・マチネ2025-26シーズンは11月中旬頃情報公開!

SOUND

サウンド  ステージ

STAGE

音楽を楽しむ   
豊かな暮らしを創造します



『楽器が弾ける賃貸マンション サウンドステージシリーズ』

3LDKファミリータイプ
もあります♪

川崎市で創業104年の建築・不動産会社

JECTO

ジェクト株式会社

川崎市中原区上小田中 6-20-2

バイオリン演奏者による遮音実験の
YouTube動画をHPで公開中!



 **地域の健康と安心を奏でます**



社会医療法人財団 石心会
 **川崎幸病院**

住所：神奈川県川崎市幸区大宮町31番27

URL：<http://www.saiwaihp.jp/>

TEL：044-544-4611(代)

ぴあがお届けする、
落語の動画配信サブスク

月額
990円
(税込1,089円)

ぴあ
落語ざんまい

2,000本以上の落語の高座映像がスマホ/パソコンで見放題!

配信中の落語家は約200名! 人間国宝から期待の若手まで盛り沢山の内容をお届け

詳しくはこちら!

Q ぴあ落語ざんまい

イラスト: ©ちばてつや

やくよけ・家内安全・交通安全・商売繁昌

川崎大師

大本山 川崎大師平間寺

京急川崎駅から京急大師線で川崎大師下車
JR川崎駅東口からバスで大師バス停下車

川崎大師公式キャラクター
ひらまくん

<https://www.kawasakidaishi.com>
公式Instagram更新中!

ミュージア川崎シンフォニーホールの公演事業は、
ホールスポンサーの皆様によって支えられています。

(敬称略・50音順)

法人

●特別賛助会員

川崎幸病院	キヤノン株式会社	三井不動産グループ
川崎信用金庫	サントリーホールディングス株式会社	
川崎フロンターレ	ジェクト株式会社	

●賛助会員

税理士法人あおぞら会計 株式会社イープラス ENEOS株式会社 有限会社エムシーエス・デザインズ 神奈川臨海鉄道株式会社 川崎アゼリア株式会社 公益社団法人川崎市医師会 川崎市信用保証協会 公益社団法人川崎市病院協会 一般社団法人川崎市薬剤師会	川崎鶴見臨港バス株式会社 川崎日航ホテル かわさきファズ株式会社 川崎臨港倉庫埠頭株式会社 ケイジーケイ株式会社 京浜楽器株式会社 公益財団法人JFE21世紀財団 株式会社シグマコミュニケーションズ セレサ川崎農業協同組合 大本山川崎大師平間寺	高橋昌也税理士・FP事務所 株式会社デイ・シイ 東亜石油株式会社 株式会社東芝 ぴあ株式会社 ホテルメトロポリタン 川崎 ヤマハサウンドシステム株式会社 * 大宮町町内会 他2法人
---	---	---

●わくわくミュージア 法人サポーター

味の素株式会社 川崎事業所 川崎フロンターレ

個人

阿部孝夫	大塚具幸	喜多紘一	杉山弘子	中村紀美子	松嶋邦生
新井智彦	岡垣克則	木伏源太	鈴木甚郎	西 洋子	山内利夫
市橋信一郎	小笠原 将	久住映子	鈴木 徹	西山英昭	山下啓史
井上敏昭	岡田 元	小菅みつほ	関口 浩・三代子	長谷川喜代江	山田昌克
宇佐美清一	岡野 功	後藤 実	高井延幸	林 直人	D. Y
遠藤智和	小倉ヒロ・ミハエル	小林知子	高橋美子	廣瀬治昇	M. C
大越麻美子	小野洋彰	佐伯 昇	竹内啓介	藤嶋とみ子	N. A
大須賀徳也	金山直樹	佐藤晴茂	都築 豊	前田 泉	T. Y

他匿名16名

(2024年8月31日現在)

ご支援の
お願い

ミュージア川崎シンフォニーホールは川崎はもとより、世界における音楽文化の発展に尽力してまいります。芸術にご理解の深い法人、個人の皆様にご支援をお願いしております。多くの皆様のご協力を心よりお願い申し上げます。詳しくはスポンサー担当(TEL 044-520-0100)までお問合せください。